

設計図書等に対する質問及び回答

工事番号 土8

工事名称 市道大崎西17号線改良工事

工事場所 米子市大崎地内

番号	質問内容	頁	回答
①	電気工事費、鋼構造製作物費、付帯工事施工費のそれぞれ1式となっており内容が不明確のため、提示願います。	頁100	別添資料の通りです。また、別添資料は数量計算書に添付してあります。
②	ウェルポイント工の歩掛かり数量が国交省：標準積算基準書（赤）と相違があるため、どこの箇所からの基準歩掛かりを持ってきておられますか教えていただけませんかでしょうか。	頁113から頁117	鳥取県土木工事標準積算基準書を基に、掘削深度によって補正を掛けた歩掛としております。

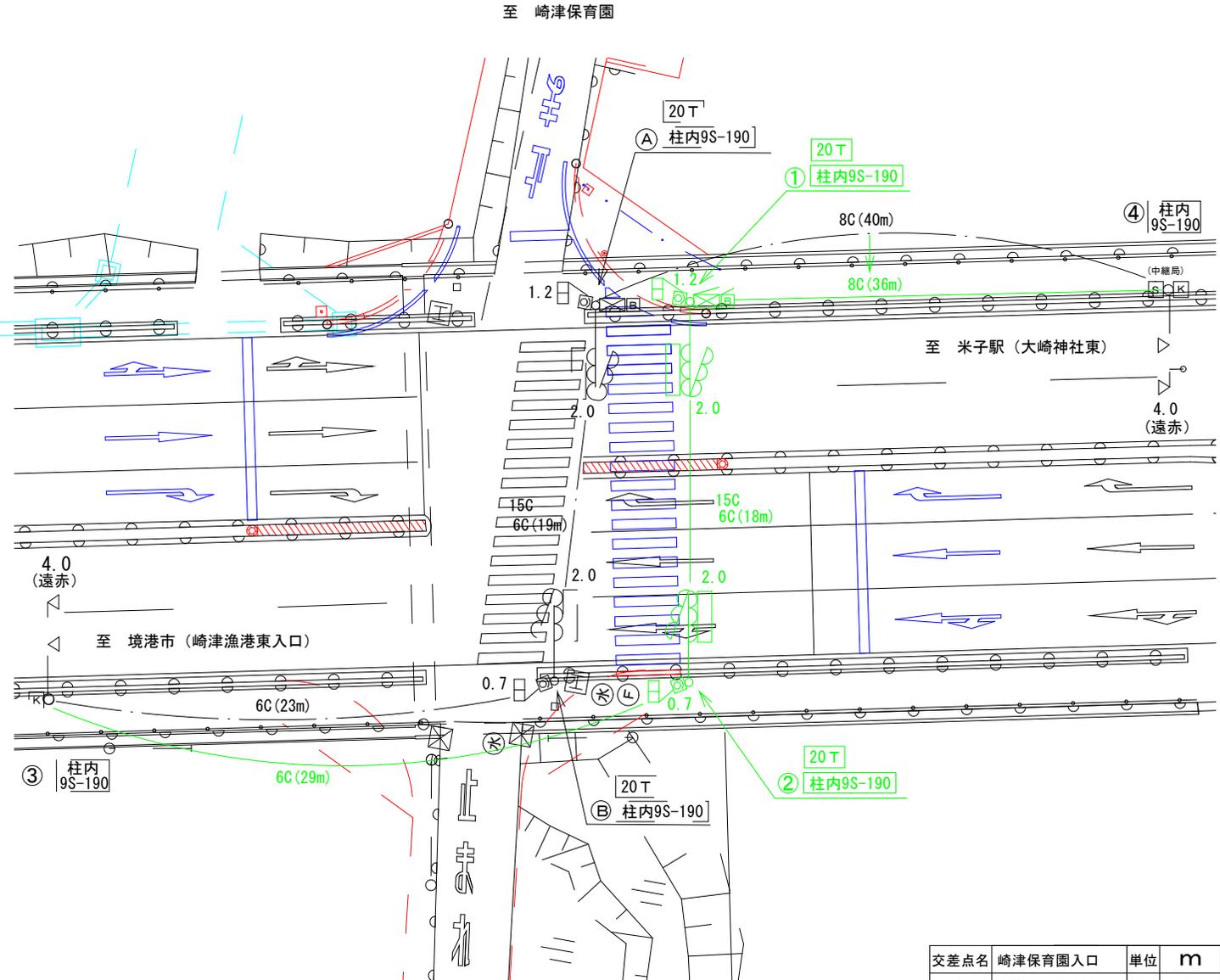
工 事 勞 務 内 訳 書

名 称	規格・寸法	数量	単位	単 価	金 額	備 考
信号工事労務						
電工(昼間)		13.3	人			
普通作業員(昼間)		3.1	人			
交通誘導員A(昼間)		4	人			
交通誘導員B(昼間)		8	人			
計						
付帯工事施工費						
信号柱建柱費		2	本			
信号柱撤去費		2	本			
基礎撤去復旧費		2	箇所			
信号機材処分費		1	式			
計						

移設工事図

工事仕様

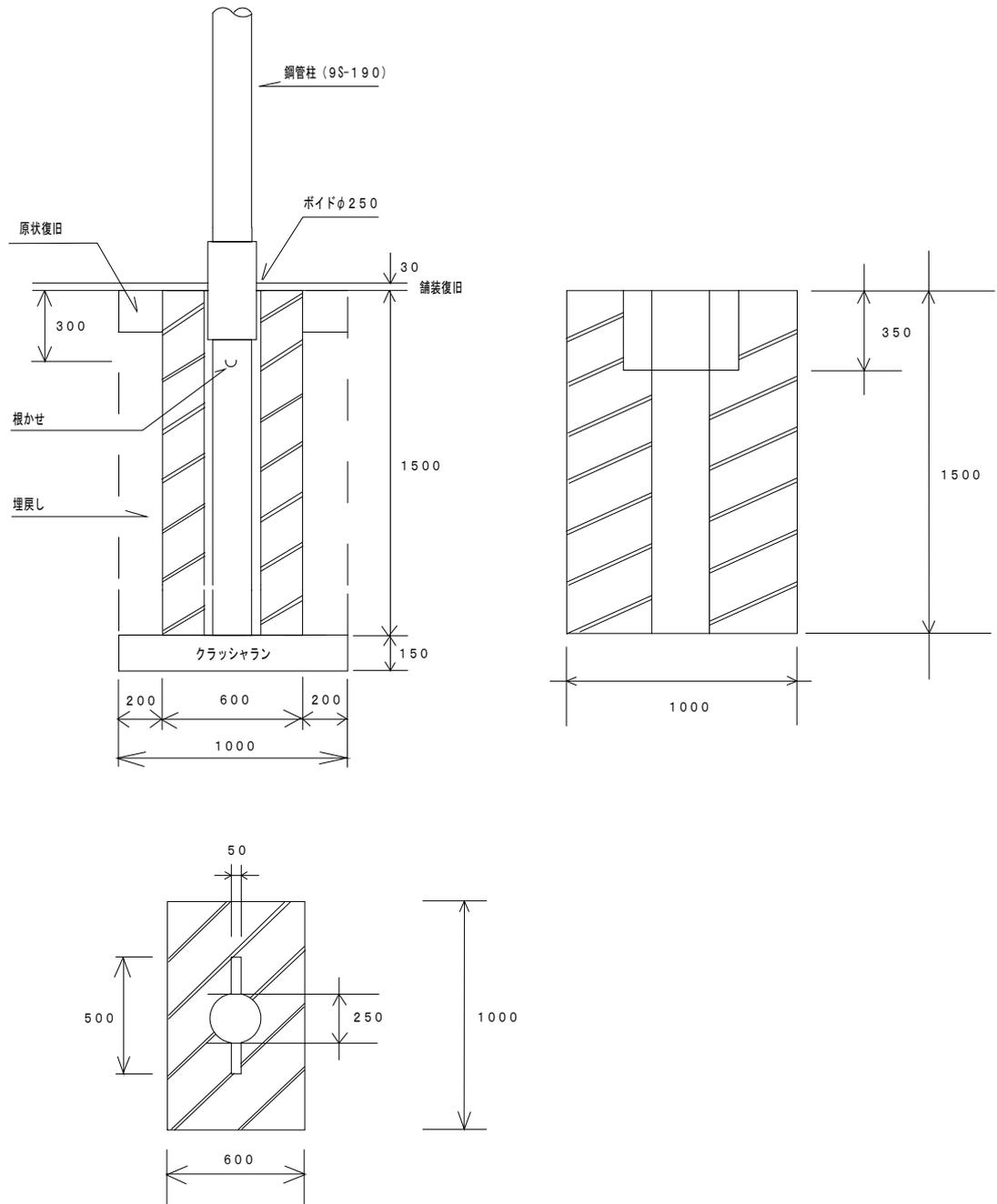
- 1 ①柱
 - 1) 基礎及びD種接地施工
基礎寸法 0.6m×1.0m×1.5m
 - 2) 鋼管柱建柱
仕様：柱内式9m-φ190-5.3t 溶融亜鉛メッキ加工
点検口、制御機がけ加工、電源NP
押ボNP、車灯NP、歩灯NP、架空NP
 - 3) 制御機取付、電源箱取付
A柱から移設
 - 4) 車灯、歩灯、押ボ取付(文字板含む)
A柱から移設
各立上りケーブルは取替すること
押ボ配管はマフレキ(KPL-22)を使用すること
 - 5) 端子箱取付
A柱から移設
- 2 ②柱
 - 1) 基礎及びD種接地施工
基礎寸法 0.6m×1.0m×1.5m
 - 2) 鋼管柱建柱
仕様：柱内式9m-φ190-5.3t 溶融亜鉛メッキ加工
点検口、押ボNP、車灯NP、歩灯NP、架空NP
 - 3) 車灯、歩灯、押ボ取付(文字板含む)
B柱から移設
各立上りケーブルは取替すること
押ボ配管はマフレキ(KPL-22)を使用すること
 - 4) 端子箱取付
B柱から移設
- 3 ケーブル架設
 - ①-② 15C
 - ①-②-③ 6C
 - 各柱間にビニル被覆鋼より線を架設しスハイルハンカで支持すること
- 4 ケーブル移設
A-④ → ①-④ 8C
- 5 ケーブル撤去
A-B 15C
A-B-③ 6C
- 6 AB柱
信号設備一式撤去
信号機器は再使用するため粗雑に扱わないこと
AB柱及び基礎は撤去処分し、埋め戻しすること
- 7 その他
 - 1) 機器取付高さは次のとおりとする
車灯(文字板下まで)=5.0m~5.1m
歩灯=2.6m~2.7m
押ボタン箱=0.9m~1.0m
 - 2) ①-④の架空ケーブルは10m毎に1回ねじること
 - 3) ①②柱に反射テープ(幅5cm)3本巻き付けること



交差点名	崎津保育園入口	単位	m
所在地	米子市大崎1333	縮尺	1/300

信号柱用標準基礎図

①②柱



単 位	mm
縮 尺	1/30